

案件 18	TO：堀内 CC：福岡営業所 各位 着任の挨拶。ぜひ協力させてほしい。所内の営業担当の状況を把握したうえで、選定を行いたいので、保留させてください。 明日から 11 日まで海外出張のため、戻り次第お返事させてください。 TO：北村、吉沢 CC：その他福岡営業所 各位 今後の売り上げにつなげるために、ぜひ北村に協力してほしいです。サポートとして、吉沢にお願いしたいです。この件がうまくいけば、弊社の認知度向上につながり、長期的な利益が期待できます。 また、吉沢は先輩である北村の提案方法やお客様とのやり取りも学んできてほしいです。そして、大阪の営業担当やお客様とのやり取りを通じて学び、その成果を福岡営業所に還元し、さらなる成長につなげましょう。2 人の成長を期待しています。日程調整のうえで、可能かどうか 12 日までに連絡をお願いします。
案件 19	福岡営業所 各位 木原さんの後任の西田です。よろしくお願いします。 当社の認知度向上のために、参加しましょう。菅沼さんは申し込みをお願いします。
案件 20	To：武田様 Cc：茂野様 福岡営業所後任の西田です。本件、新しく着任した身といたしまして、申し訳ございません。至急当人たちに確認を行い、実態の報告を行います。 To：茂野様 伊藤から北村へのハラスメントの可能性について、申し訳ございません。 案件 7 より、伊藤に対する北村の態度に憤りを感じていることが確認できます。 それも原因の 1 つとして、考えられます。そうした互いのコミュニケーション不足が、今回の結果に至ったと考えられます。北村の意向も尊重したいですが、ダブルチーム体制の見直しや伊藤の配置転換の方向性でいきます。まずは、両者に極秘対応で、事実確認を行います。 To：北村 伊藤からの不適切な行動について、申し訳ない。本件、内密に進めるので、事実を教えてほしい。伊藤が不在のタイミングか、会社外で話をさせてほしい。 To：伊藤 人事課よりハラスメントについての報告がありました。まずは心当たりがないか、考えてほしいです。ハラスメントは決して見過ごすことのできないものですので、懲戒処分も検討しなければなりません。まずは事実確認をしたいので、12 日までに報告をお願いします。

